

美術 解答解説と採点基準

予想試験・優先演習集 共通

採点の前提

授業プリントの通常 50 分という記載を参考に、予想試験は 50 分を想定しています。冊子内の配点は 50 点仮定です。学校の正式な時間・配点が示された場合はそちらを優先してください。漢字指定の語は漢字を基本正答とし、授業で示された表記ゆれのみ許容します。

正答検証の根拠

- 作品名・作者・技法は指定作品リストと照合。玉虫厨子は作品・工芸品名、異時同図法は表現技法として分離。
- 木版画・日本絵画の定義は授業プリントの説明と照合。
- 作品名は文字で確認し、推測だけで新しい作者名を増やしていない。

採点の許容

作者不詳の作品は『作者不詳』を正答とし、作者名を無理に補わない。琳派の例は授業で扱った俵屋宗達・尾形光琳・酒井抱一らの作品対応を認める。玉虫厨子は作品・工芸品名、異時同図法は技法名として採点する。

予想試験 1 レタリング

問	正答	解説・採点
1	ゴシック体	線の太さがほぼ均一。2 点
2	明朝体	横線が細く縦線が太い。2 点
3	軽い線→枠→内側を塗る→修正	順序の要点を 4 段階で 4 点
4	カリグラフィ	手書きのアルファベットを装飾的に書くこと。 2 点

予想試験 2 色彩

問	正答	解説・採点
1	無彩色 / 有彩色	各 1 点。白黒灰色 / 色味をもつ色。計 2 点
2	補色	色相環で向かい合う関係。2 点
3	彩度	鮮やかさ。2 点
4	青 / 赤 / 緑	減法混色の三原色の組合せ。各 1 点、計 3 点
5	同化現象	周囲の色に近づいて見える現象。3 点

解答解説

予想試験 3 - 4

予想試験 3 木版画

問	正答	解説・採点
1	木版画	版木の凸部を刷る。2 点
2	錦絵	多版多色刷りの浮世絵版画を指す。浮世絵全般の別名ではない。2 点
3	一版多色は 1 枚の版、多版多色は色ごとに複数の版	版数の違いに触れて 2 点
4	見当	紙を正しい位置に置く目印。2 点

予想試験 4 日本絵画の文化

問	正答	解説・採点
1	絵巻	長い紙や絹に描いた絵を巻いたもの。2 点
2	屏風	部屋を区切る、背後を隠す道具。2 点
3	掛軸	裏打ち、布、軸、ひもを備える。2 点
4	重要文化財 / 国宝	定義の説明に対応。各 1 点、計 2 点
5	同じ画面に異なる時間の場面を表す方法	時間の異なる場面を 1 画面に置く。2 点

解答解説

予想試験 5

予想試験 5 作品名

文章手がかり 1 - 10 に対応する正答です。各 1 点。手がかり 5 は作品・工芸品名を答え、異時同図法は技法として区別します。作者は確認用・配点外で、採点は作品名各 1 点です。

	正答（作品・対象）	作者 / 技法（確認用）
1	風神雷神図屏風	俵屋宗達
2	燕子花図屏風	尾形光琳
3	紅白梅図屏風	尾形光琳
4	鮭	高橋由一
5	玉虫厨子	作者不詳 技法：異時同図法
6	神奈川沖浪裏	葛飾北斎
7	源氏物語絵巻	作者不詳
8	鳥獣人物戯画	作者不詳
9	唐獅子図屏風	狩野永徳
10	松林図屏風	長谷川等伯

作品・技法・作者の区別

手がかり 5 は『玉虫厨子』が対象名で、『異時同図法』がその表現技法です。作者欄に玉虫厨子を書かず、作品名欄に異時同図法だけを書かないようにします。

解答解説

優先演習集：診断

診断 12問

問	正答	一言解説
1	ゴシック体	見出し・看板、線が均一
2	明朝体	本文、横細・縦太
3	彩度	鮮やかさ
4	補色	色相環の対向色
5	減法混色	C M Yを使う
6	同化現象	周囲の色に近づく
7	錦絵	多版多色刷りの浮世絵版画
8	見当	位置合わせの目印
9	絵巻	長い紙や絹を巻く
10	掛軸	床の間などに掛ける
11	富嶽三十六景	シリーズ名
12	長谷川等伯	松林図屏風

解答解説

優先演習集：A 必須 レタリング・版画・作品

A レタリング・色彩 4 問

問	正答	理由・採点
A 色 - 1	明度	明るさを表す。1 点
A 色 - 2	例：暖色 = 赤、寒色 = 青、中性色 = 緑	各 1 色を例示。3 点
A 色 - 3	案内・情報・行動などを、形と色で分かりやすく伝えるもの	意味を視覚的に伝える。2 点
A 色 - 4	ヘルマン格子（ヘルマン錯視）	黒い四角と白い格子線の交点に灰色が見える錯視。どちらも可。1 点

A 版画 3 問

問	正答	理由・採点
A 版 - 1	錦絵	多版多色刷りの浮世絵版画。浮世絵全般の別名ではない。1 点
A 版 - 2	見当	紙を版に正しく重ねる目印。1 点
A 版 - 3	絵巻 → 屏風 → 掛軸	A・B・C の説明に対応する順。3 点

解答解説

優先演習集：A 必須 作品確認

A 10 作品の確認 4 問

問	正答	理由・採点
A 作 - 1	燕子花図屏風、紅白梅図屏風	尾形光琳の 2 作品。2 点
A 作 - 2	油彩（油絵）・紙	高橋由一『鮭』の材料・技法。2 点
A 作 - 3	源氏物語絵巻、鳥獣人物戯画	作者不詳の 2 作品。2 点
A 作 - 4	松林図屏風	長谷川等伯の作品。1 点

解答解説

優先演習集：10作品 対応表

作品・対象名、作者、技法を別欄に分けて確認します。玉虫厨子は対象名、異時同図法は技法です。

10作品 対応表

分類	作品名・対象	作者	技法・連想語
作品	風神雷神図屏風	俵屋宗達	琳派
作品	燕子花図屏風	尾形光琳	かきつばた
作品	紅白梅図屏風	尾形光琳	紅白の梅
作品	鮭	高橋由一	油彩 / 紙
作品	神奈川沖浪裏	葛飾北斎	富嶽三十六景
工芸品	玉虫厨子	作者不詳	異時同図法
作品	源氏物語絵巻	作者不詳	絵巻
作品	鳥獣人物戯画	作者不詳	動物や人物
作品	唐獅子図屏風	狩野永徳	屏風
作品	松林図屏風	長谷川等伯	水墨 / 屏風

解答解説

優先演習集：B 標準

B 短文で説明する 5 問

問	模範解答	採点の要点
B 既 - 1	同化現象。赤い網の色がミカンの周囲に働き、赤みが強く見える。	現象名＋周囲の色の影響。2 点
B 既 - 2	木版は同じ版から多数印刷でき、多版多色で色を重ねられたため、浮世絵は広く普及した。	木版の大量印刷＋多色。3 点
B 既 - 3	開くたび場面が順に現れ、連続した時間や物語を追って鑑賞できる。	開く動作＋時間・物語。2 点
B 既 - 4	寢殿造り（寢殿造）、書院造り（書院造）。	各 1 つ、表記ゆれは許容。2 点
B 既 - 5	重要文化財は国が価値ある文化財として指定し、国宝はそのうち特に優れたものを指定する。	指定の関係＋特に優れたものの。3 点

B 作品名・作者・時代 4 行

語	作品名	作者	時代
琳派	燕子花図屏風 / 紅白梅図屏風	尾形光琳	江戸時代
浮世絵	神奈川沖浪裏	葛飾北斎	江戸時代
明治	鮭	高橋由一	明治時代
水墨	松林図屏風	長谷川等伯	桃山時代

解答解説

優先演習集：C 応用と自己採点

C 比較と判断 4 問

問	模範解答	採点の要点
C 既 - 1	『神奈川沖浪裏』は波を題材にした浮世絵木版画で作者は葛飾北斎。『松林図屏風』は松林を題材にした水墨画の屏風で作者は長谷川等伯。	題材・技法・作者の3軸。3点
C 既 - 2	共通する作者は尾形光琳。作品名は『燕子花図屏風』『紅白梅図屏風』と、図屏風まで書く。	作者＋2 作品名の表記。2点
C 既 - 3	屏風は折りたたんで立て、部屋を仕切ったり背後を隠したりできる。広い画面を見せる働きもある。	屏風の機能を1つ以上。2点
C 既 - 4	異時同図法。同じ画面に、異なる時点の場면을同時に表す方法。	技法名＋時間の説明。2点

自己採点の目安

段階	到達基準	次の行動
A 必須	語句・漢字・作品作者の対応が8割以上	見ないで再現。間違えた漢字を3回書く
B 標準	定義を一文で説明できる	原因・技法・結果の3点を入れる
C 応用	作品の手がかりから理由を言える	題材、技法、作者の3軸で比較する

許容表記

寢殿造り / 寢殿造、書院造り / 書院造は許容。『神奈川沖浪裏』は正答。『富嶽三十六景』だけを書いた場合はシリーズ名なので作品名としては不足です。

解答解説

予想試験 第 2 回 1 - 2

予想試験 第 2 回 1 レタリング

問	正答	解説・採点
1	明朝体	横線が細く縦線が太い。2 点
2	レタリング	目的に合わせて文字をデザインする。2 点
3	軽い線→枠→内側を塗る→修正	順序の要点を 4 段階で 4 点
4	ゴシック体	線の太さがほぼ均一。2 点

予想試験 第 2 回 2 色彩

問	正答	解説・採点
1	無彩色 / 有彩色	各 1 点。計 2 点
2	色相環	色相を環状に並べたもの。2 点
3	赤 = 暖色、青 = 寒色、黄 = 暖色	各分類。2 点
4	青 / 赤 / 緑	減法混色。計 3 点
5	清色	純色に白または黒のどちらか。3 点

解答解説

予想試験 第2回 3 - 4

予想試験 第2回 3 木版画

問	正答	解説・採点
1	木版画	版木の凸部を刷る。2点
2	一版多色 / 多版多色	版の数の違い。2点
3	錦絵	多版多色刷りの浮世絵版画。2点
4	線・溝・平面など形に応じて刃を使い分けるため	理由。2点

予想試験 第2回 4 日本絵画の文化

問	正答	解説・採点
1	襖絵	襖に描かれた絵。2点
2	絵巻 = 巻く / 屏風 = 立てる / 掛軸 = 掛ける	正しい対応2つ = 1点、3つ = 2点
3	重要文化財のうち特に優れたものが国宝	関係。2点
4	寝殿造（寝殿造り） / 書院造（書院造り）	各1つ。2点
5	異時同図法	異なる時間を同一画面に表す。2点

解答解説

予想試験 第2回 5 作品名

手がかり	正答（作品・対象）	作者 / 技法
1	松林図屏風	長谷川等伯
2	紅白梅図屏風	尾形光琳
3	鳥獣人物戯画	作者不詳
4	鮭	高橋由一
5	燕子花図屏風	尾形光琳
6	玉虫厨子	作者不詳 技法：異時同図法
7	唐獅子図屏風	狩野永徳
8	風神雷神図屏風	俵屋宗達
9	源氏物語絵巻	作者不詳
10	神奈川沖浪裏	葛飾北斎

第2回の確認

手がかりの順番が変わっても、作品・作者・技法の対応を正しく保てるか確認します。

解答解説

網羅演習 A 1 レタリング・色彩 (1 - 6)

問	正答	確認ポイント
A 1 - 1	文字を読みやすく美しく、目的に合わせてデザインして書くこと。	レタリングの定義。
A 1 - 2	ゴシック体。	線の太さがほぼ均一。
A 1 - 3	明朝体。	横線が細く縦線が太い。
A 1 - 4	軽い線。	形を取る段階では強く決めない。
A 1 - 5	直線は定規、曲線は手がき。	道具・方法の使い分け。
A 1 - 6	案内・情報・行動など。	形と色で意味を伝える。

解答解説

網羅演習 A 1 レタリング・色彩 (7 - 1 2)

問	正答	確認ポイント
A 1 - 7	色相・明度・彩度。	色の三属性。
A 1 - 8	清色。	純色に白または黒のどちらかを混ぜる。
A 1 - 9	例：暖色 = 赤、寒色 = 青、中性色 = 緑。	各 1 色で可。
A 1 - 1 0	補色。	色相環で向かい合う 2 色。
A 1 - 1 1	緑。	減法混色の組合せ。
A 1 - 1 2	同化現象。	周囲の色に近づいて見える。

解答解説

網羅演習 A 2 版画・日本絵画の道具 (1 - 6)

問	正答	確認ポイント
A 2 - 1	木版画。	版木の凸部を刷る。
A 2 - 2	一版多色は1枚の版、多版多色は色ごとに複数の版。	版の数の違い。
A 2 - 3	錦絵。	多版多色刷りの浮世絵版画。
A 2 - 4	見当。	紙の位置合わせの目印。
A 2 - 5	線・溝・平面など、彫る形や面積が違うから。	目的に応じた刃の使い分け。
A 2 - 6	絵巻。	長い紙や絹を巻いたもの。

解答解説

網羅演習 A 2 版画・日本絵画の道具 (7 - 1 2)

問	正答	確認ポイント
A 2 - 7	屏風。	部屋を区切る、背後を隠す。
A 2 - 8	掛軸。	裏打ち・布・軸を備える。
A 2 - 9	襖絵。	襖に描かれた絵。
A 2 - 1 0	重要文化財のうち、特に優れたものが国宝。	指定の包含関係。
A 2 - 1 1	寢殿造／寢殿造り、書院造／書院造り。	各 1 つ、表記ゆれ可。
A 2 - 1 2	同じ画面に異なる時間の場面を表す方法。	異時同図法の定義。

解答解説

網羅演習 A 3 10 作品の対応 (1 - 6)

問	正答	確認ポイント
A 3 - 1	俵屋宗達。	風神雷神図屏風。
A 3 - 2	燕子花図屏風、紅白梅図屏風。	尾形光琳。
A 3 - 3	高橋由一、油彩（油絵）・紙。	鮭。
A 3 - 4	神奈川沖浪裏は作品名、富嶽三十六景はシリーズ名。	階層を区別する。
A 3 - 5	玉虫厨子は作品・工芸品名、異時同図法は技法名。	欄を混ぜない。
A 3 - 6	作者不詳。	源氏物語絵巻。

解答解説

網羅演習 A 3 1 0 作品の対応 (7 - 1 2)

問	正答	確認ポイント
A 3 - 7	作者不詳。	鳥獣人物戯画。
A 3 - 8	狩野永徳。	唐獅子図屏風。
A 3 - 9	長谷川等伯、水墨画。	松林図屏風。
A 3 - 1 0	鮭 = 明治、神奈川沖浪裏 = 江戸。	作者・時代の対応。
A 3 - 1 1	例：風神雷神図屏風、燕子花図屏風。	語尾まで書く。
A 3 - 1 2	源氏物語絵巻、鳥獣人物戯画。	作者不詳の絵画作品 2 点。 玉虫厨子は工芸品なのでこの設問の例から除く。

解答解説

網羅演習 A 4 人物・デザイン・日本美術史 (1 - 6)

問	正答	確認ポイント
A 4 - 1	ピクトグラム。	形と色で情報・行動などを伝える図。
A 4 - 2	クロッキー。	人物の動きや形を短時間でとらえる練習。
A 4 - 3	デッサン。	形・量感・立体感を意識して描く練習。
A 4 - 4	ユニバーサルデザイン、インクルーシブデザイン、サステナブルデザイン。	授業で扱った三つ。
A 4 - 5	切り出し刀＝外形 平刀＝平面 三角刀＝細い溝 丸刀＝丸い溝。	用途の対応が四つそろろう。
A 4 - 6	カリグラフィ。	手書きのアルファベットを装飾的に表す語。

解答解説

網羅演習 A 4 人物・デザイン・日本美術史 (7 - 12)

問	正答	確認ポイント
A 4 - 7	肖像画。	人物の姿を描いた絵。
A 4 - 8	琳派。	宗達・光琳・抱一らに代表される流派。
A 4 - 9	枯山水。	石や砂で山水を表す庭園様式。
A 4 - 10	わび。	質素で静かな様子に奥深さや美しさを感じる美意識。
A 4 - 11	屏風。	部屋を仕切ったり背後を隠したりする道具。
A 4 - 12	同じ画面に異なる時間の場面を表す方法。	異時同図法の定義。

解答解説

網羅演習 A 5 授業範囲の補充確認 (1 - 6)

問	正答	確認ポイント
A 5 - 1	うろこ、永字八法。	「永」は八つの基本的な筆づかいを含む。
A 5 - 2	ヘルプマーク。例：電車で席を譲る。	本人の意思や状況に配慮して声をかける。
A 5 - 3	例：カツラ、サクラ、シナ、ホオから二つ。	授業で示された版木の種類。
A 5 - 4	紙の黒い地色を生かし、色を鮮やかに見せる。	彫った部分の黒と刷り色の対比。
A 5 - 5	縄文＝縄目文様、弥生＝穏やかな土器、古墳＝大陸との交流。	授業の美術史の整理に合わせる。
A 5 - 6	法隆寺。	飛鳥時代の文化と結び付ける。

解答解説

網羅演習 A 5 授業範囲の補充確認 (7 - 1 2)

問	正答	確認ポイント
A 5 - 7	密教、浄土信仰。	山中の寺院、極楽浄土への願いを区別する。
A 5 - 8	平等院鳳凰堂、寝殿造り。	10円硬貨の建築。寝殿造でも可。
A 5 - 9	阿弥陀如来像、定朝。	建築と仏像・作者を対応させる。
A 5 - 10	優美な平安美術に対し、力強く写實的。運慶・快慶。	質実な武家の文化と結び付ける。
A 5 - 11	水墨画、書院造り。	禅の影響。書院造でも可。
A 5 - 12	金碧障壁画。	城郭建築と結び付ける。

解答解説

網羅演習 A 5 授業範囲の補充確認 (13 - 16)

問	正答	確認ポイント
A 5 - 1 3	日光東照宮。	江戸初期には桃山の華やかさが残る。
A 5 - 1 4	町人（商人）、円山応挙。	経済の発達と町人文化。
A 5 - 1 5	美人画＝喜多川歌麿、役者絵＝東洲斎写楽。	北斎の風景画と区別する。
A 5 - 1 6	ジャポニスム（ジャポニズム）。例：高橋由一、黒田清輝。	用語の表記の違いを認める。

解答解説

網羅演習 B 標準 説明・適用 (1 - 8)

問	正答	確認ポイント
B 2 - 1	補色は色相環で反対側にあり、並べると互いの色味を強めて目立たせる。	関係と見え方。
B 2 - 2	純色は各色相で最も鮮やかな色、清色は純色に白または黒のどちらかを混ぜた色。	混ぜるものを明示。
B 2 - 3	木版は同じ版から多数印刷でき、多版多色で色を重ねられたため普及した。	大量印刷＋多色。
B 2 - 4	開くたび場面が続き、時間や物語を追って鑑賞できる。	動作と鑑賞。
B 2 - 5	屏風は立てて広い絵を見せながら、部屋を仕切ったり背後を隠したりできる。	鑑賞と機能。
B 2 - 6	玉虫厨子が作品・工芸品名、異時同図法が表現技法名。	名称を分離。
B 2 - 7	明度。	明るさだけを変える属性。
B 2 - 8	富嶽三十六景はシリーズ名で、作品名は神奈川沖浪裏だから。	作品とシリーズの違い。

解答解説

網羅演習 C 応用 比較・判断 (1 - 8)

問	正答	確認ポイント
C 2 - 1	神奈川沖浪裏、葛飾北斎。	波・浮世絵木版・江戸の対応。
C 2 - 2	松林図屏風、長谷川等伯。	松林・水墨・屏風の対応。
C 2 - 3	尾形光琳、琳派。	燕子花図屏風と紅白梅図屏風。
C 2 - 4	異時同図法。	別の時間を同一画面に置く。
C 2 - 5	3枚に分けるのは多版多色、1枚に複数色は一版多色。	版数と色の対応。
C 2 - 6	彩度。鮮やかさを表す属性だから。	理由まで書く。
C 2 - 7	絵巻＝巻く、屏風＝立てる、掛軸＝掛ける。	道具と動作の対応。
C 2 - 8	作品名＝玉虫厨子、作者＝作者不詳、技法＝異時同図法。	3欄を分離。

解答解説：作品図版対応

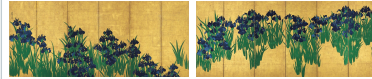
予想試験 第1回 / 図版名・作者

図版 1



風神雷神図屏風
作者：俵屋宗達

図版 2



燕子花図屏風
作者：尾形光琳

図版 3



紅白梅図屏風
作者：尾形光琳

図版 4



鮭
作者：高橋由一

図版 5



玉虫厨子
作者：作者不詳

解答解説：作品図版対応

予想試験 第1回 / 図版名・作者

図版 6



神奈川沖浪裏
作者：葛飾北斎

図版 7



源氏物語絵巻
作者：作者不詳

図版 8



鳥獣人物戯画
作者：作者不詳

図版 9



唐獅子図屏風
作者：狩野永徳

図版 10



松林図屏風
作者：長谷川等伯

解答解説：作品図版対応

予想試験 第2回 / 図版名・作者

図版 1



松林図屏風
作者：長谷川等伯

図版 2



紅白梅図屏風
作者：尾形光琳

図版 3



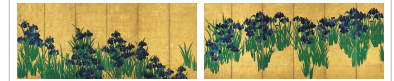
鳥獣人物戯画
作者：作者不詳

図版 4



鮭
作者：高橋由一

図版 5



燕子花図屏風
作者：尾形光琳

解答解説：作品図版対応

予想試験 第2回 / 図版名・作者

図版 6



玉虫厨子
作者：作者不詳

図版 7



唐獅子図屏風
作者：狩野永徳

図版 8



風神雷神図屏風
作者：俵屋宗達

図版 9



源氏物語絵巻
作者：作者不詳

図版 10



神奈川沖浪裏
作者：葛飾北斎

図版の出典・利用条件

解説冊子末尾 / 学習用に必要な範囲で掲載

図版は以下の出典の画像を、縦横比を保って縮小掲載しています。作品名・作者名と、各図版の出典・利用条件を示します。

図版	作品・作者	出典 / ライセンス・確認事項
1	風神雷神図屏風 / 俵屋宗達	公開画像／パブリックドメイン相当 建仁寺・京都国立博物館寄託情報を確認
2	燕子花図屏風 / 尾形光琳	公開画像／パブリックドメイン相当 根津美術館の左右隻
3	紅白梅図屏風 / 尾形光琳	公開画像／パブリックドメイン相当 M O A 美術館の公開解説を確認
4	鮭 / 高橋由一	公開画像／パブリックドメイン相当 東京藝術大学大学美術館
5	玉虫厨子 / 作者不詳	公開画像／旧写真の公開利用 全景写真

図版の出典・利用条件

続き

図版	作品・作者	出典 / ライセンス・確認事項
6	神奈川沖浪裏 / 葛飾北斎	メトロポリタン美術館 作品番号 JP2972/CC0 https://metmuseum.org/art/collection/search/56353
7	源氏物語絵巻 / 作者不詳	公開画像／パブリックドメイン相当 徳川美術館「東屋」場面
8	鳥獣人物戯画 / 作者不詳	公開画像／公開利用 甲巻の相撲場面・小解像度
9	唐獅子図屏風 / 狩野永徳	公開画像／パブリックドメイン相当 右隻のみ・狩野永徳
10	松林図屏風 / 長谷川等伯	公開画像／パブリックドメイン相当 東京国立博物館の左右隻